

CO・OP 共済 2022 年度社会貢献活動報告集を発行 ～地域ささえあい助成・健康づくり支援企画～

コープ共済連（日本コープ共済生活協同組合連合会、代表理事理事長：和田 寿昭）は、社会貢献活動の一環として実施している「CO・OP 共済 地域ささえあい助成」「CO・OP 共済 健康づくり支援企画」について、2022年度の活動報告集を発行しました。

●CO・OP 共済 地域ささえあい助成

生協と地域のNPOなどがネットワークを形成しながら地域や社会の問題を解決していく活動を支援する助成制度で、2012年度より取り組んでいます。報告集では2022年度の活動の報告に加え、2021年度報告集からひきつづき「地域ささえあい助成10周年記念企画」の特集記事を掲載しています。また、10年間の活動エピソード作文を募集して、助成を受けて取り組まれた活動に関わった方のエピソードを掲載しています。

加えて2023年10月から募集開始をおこなう、新たな協働区分となる「協働たかめる助成」についてのお知らせもご案内しています。



■報告集より助成先団体の活動をご紹介します

活動名：福島と福岡の絆の「かぼちゃ」を植えて、子ども食堂を応援するプロジェクト Ver2

団体名：エフコープ生活協同組合／東峰村えんプロジェクト

福島と福岡の絆の「かぼちゃ」を植えて、子ども食堂を応援するプロジェクト。生協、地域団体、自治体等が協働しながら、震災・原発事故の被災地の飯館村で開発されたかぼちゃを、豪雨災害の被災地の東峰村の棚田で栽培し、フードバンクを通じて子ども食堂等へ提供しています。生協でのかぼちゃの商品化もすすみはじめました。



▼地域ささえあい助成 活動報告集はこちら

<https://coopkyosai.coop/csr/socialwelfare/>

※2023年度の募集は終了しています。

地域ささえあい助成

—生協と生協以外の団体の協働を応援します—

●CO・OP共済 健康づくり支援企画

CO・OP共済や生協を長年にわたり支えてくださった加入者・組合員にこれからも元気に過ごしていただくために、また、高齢化のすすむなか元気な高齢者が活躍できる地域をつかっていくために、全国の生協による健康づくりの取り組みを支援しています。

支援する取り組みの概要としては「加入者への貢献」「共済事業への貢献」「地域社会への貢献」という3つの意義・目的のもと、「食生活」「運動」「社会参加」という3つの主要テーマに沿った取り組みを支援の対象としています。

報告集では2022年度の活動の報告に加え、2022年10月に開催した「取り組み交流会」の様子や、本企画で利用いただく新しいロゴマークなどをご紹介します。



■報告集より助成先団体の活動をご紹介します

活動名：キッチンカー出前型健康教室とウォーキング企画

団体名：生活協同組合コープしが

生活協同組合コープしがではキッチンカーを利用した出前型健康教室を開催して、健康寿命やフレイル、野菜の摂取などをテーマにお話しして、健康レシピを紹介することで、食を通じた健康推進に取り組みました。また社会福祉協議会や行政との連携を深めて地域の高齢者サロンや子育てサークルなどに向けて活動しています。今後は「運動」の視点からウォーキング大会の開催を検討し、地域と一体となった健康増進をすすめます。



▼健康づくり支援企画 取り組み報告集はこちら

<https://coopkyosai.coop/csr/kenko/about.html>

※この支援企画にはコープ共済連の会員生協のみがご応募いただけます。

各会員生協の組合員の方や一般の方からはご応募いただけません。

※各取り組みへの参加をご希望の方は、実施生協にお問い合わせください。



お問い合わせ先

日本コープ共済生活協同組合連合会 渉外・広報部 (担当：大杉・大塚)

TEL：03-6836-1320 (平日 10時～17時 土日除く)

FAX：03-6836-1321

e-mail：kyosaiinfo@coopkyosai.coop

